

こもれび

社会福祉法人 聖徳財団 済生会支部 鹿児島県済生会 済生会鹿児島地域福祉センター
〒890-0031 鹿児島県鹿児島市武岡5丁目51番10号 TEL:(099)284-8250 FAX:(099)284-8252
☎ <http://www.saiseikai-kg.jp>

基本方針

- 1 私達は、利用者から信頼され、満足していただける介護・福祉を目指して、常に利用者の立場に立ち、利用者の気持ちになつて介護を行います。
- 2 私達は、利用者の権利を尊重し、その尊厳に添えるよう努めます。
- 3 私達は、常に利用者の安全に気を配り、安心して介護が受けられるように努力します。
- 4 私達は、最新の介護知識や介護技術の習得に研鑽します。
- 5 私達は、地域の人々と交流を図り、人々が求めている要望に応えられるよう努力します。



基本理念

「救療済生」の済生会精神に則り、福祉に貢献する。

25年度から地域福祉センターでは、利用者が住み慣れたご自宅で安心して生活していけるよう地域密着型サービスの「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業」をスタートすることになりました。このサービスは、緊急時に備えてオペレーターが24時間待機し相談や通報に応じ、必要に応じて介護・看護スタッフが訪問を致します。また、緊急時以外に24時間複数回の定期訪問を行い介護や随時対応を行います。

地域福祉センターはこれからも地域の皆さまのご期待に応えられるよう質の高いサービスを提供するため職員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも引き続きご支援ご協力のほど宜しくお願いいたします。

済生会鹿児島地域福祉センター 坂上 和弘



“ 済生会サポートセンターなでしこ ” 開設！

本年4月1日より「24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス」として「済生会サポートセンターなでしこ」を開設致しました。

このサービスは、重度者をはじめとする要介護高齢者に日中・夜間を通じて訪問介護と訪問看護それぞれが密接に連携しながら、定期巡回訪問と随時の対応を行い、安心した居宅生活を送れるよう支援する事を目的とするものです。

*利用の条件

要介護認定をお持ちの方が対象となります。

ご家族だけの介護に不安のある方、独居で誰かの見守りや支援が必要な方、医療ニーズが強く定期的、急を要する支援を必要とされる方など、全ての方が対象です。

*利用料金

訪問回数に関わらず、介護度に応じた月額定額料金です。

*ご相談をお待ちしています。

担当のケアマネや当事業所までご相談下さい。詳細の説明をさせていただきます。

サポートセンターなでしこでは、「ホームヘルプステーション高喜苑」のこれまで馴染みのヘルパーや職員がご相談や支援をさせていただきます。

気持ちを新たに、ヘルパー一同頑張ります！



サポートセンターなでしこ 事業所



***** 4つのサービスをご紹介します *****

① 定期巡回訪問サービス（日常の困りごとを解消します！）

モーニングケア（朝の洗顔、歯磨き、オムツ交換等）やナイトケア（更衣、就寝の準備）など1日を通して、食事の介助・排せつの介助・服薬の確認、見守り、安否確認などを短時間で計画し、訪問サービスを実施します。



② 訪問看護サービス（いつでも安心！）

月に1回、看護師が訪問して状態の確認を行います。また、必要時は事業所の職員や主治医と連携し、服薬・投薬・急な病気や体調不良への対応、療養上のお世話、相談に応じます。



③ 随時対応サービス（困ったな、今すぐ相談！）

24時間オペレーターがご利用者やご家族からの通報をお受けします。状況に応じた相談援助を行い、必要時にはヘルパーや看護師へ連絡を行い訪問の要性を行います。



④ 随時訪問サービス（今すぐ、駆けつけます！）

オペレーターからの連絡を受け、自宅を訪問し必要な援助をします。



特別養護老人ホーム高喜苑

特養では職員介護技術の向上を目的に講習会を開催しました。

毎月1回外部から専門の講師

を施設に招いて5回のコースで開かれた講習会では、実際の介護技術実習や職員同士の意見交換を通じて、日頃行っている介護

が正しいのか、個々の入所者に最適な方法であるのかを改めて検証し、ふりかえる好機になりました。



《食事介助》

実際に食事の介助をしてもらい、改めて摂取時の姿勢の大切さを認識。要介護者の立場から介助のあり方を学びました。



《オムツ着脱》

失禁する事も多くなる高齢者。着用する仕方次第でこんなに変わるんだと実感。少しでもオムツによるストレスを軽減できたらと思いました。



《体位交換》

身体に加わる耐圧は、位置を少し変えるだけで圧が分散。クッションひとつで快適に眠れるなんて、人の身体はうまくできてるなあと思いました。

グループホーム武岡ハイランド

「～創作活動を通じて～」

グループホーム武岡ハイランドでは、月に一回「臨床美術」という絵画や造形をしています。

「臨床美術」は、絵画や造形など創作活動を通じて脳を活性

化し、認知症症状を改善させることを目的に、1996年に医師や芸術家などがチームとなって実践研究をスタートさせました。今では、認知症予防や知的・精神障害の方、企業のメンタルヘルス対策として取り入れられています。

ホームでは現在、入居者の十数名の方が参加されています。

参加者一人ひとりに合わせた声かけを行い五感を通して、モチーフを感じながら思い思いに絵筆を走らせ作品を仕上げていきます。でき上がった作品は、それぞれ違ったものになりますが、それがその方の感受性であり、個性を表現した自分だけの作品が形として残ります。

これからも、作品を作成しながら、その方の意欲や潜在的能力を引き出していけるように継続していきたいと思います。

(担当：宮田 茂樹)



画用紙に色紙を貼り、好きな色を塗りましょう



好きな石を選んで、色を塗りましょう

～ 新たなスタートに向けて ～

本年4月1日から「指定居宅介護支援センター武岡台」を休止し、業務を「指定居宅介護支援センター高喜苑」に一本化致しました。

「武岡台」という名前が皆様の前から消えるのは寂しいですが、写真の通り「見慣れた笑顔」のケアマネジャーが今後も変わらず相談に応じます。当法人では、定期巡回随時対応型訪問介

護看護サービスなどの新たな事業展開を予定しており、ますます皆様の身近な存在になります。

今後とも済生会鹿児島地域福祉センターならびに“新生”

「指定居宅介護支援センター高喜苑」をどうぞよろしくお願いいたします。

管理者：阿久根 平



「ケアマネジャーは、今の私にとって最高のパートナーです」

平成24年1月からケアハウスに入居中の坂口様に、ケアマネジャー（介護支援専門員）とのかかわりについて、インタビューを行いました。

坂口様は、ケアマネの作成するケアプランのもと、デイサービスや、体調管理等のための訪問看護、ヘルパー訪問での生活支援、福祉用具のレンタルを受け、介護保険制度を上手に組み合わせてケアハウスでの生活を維持されています。

約1年前の退院直後、初めてのケアハウスでの生活が始まり、当初は知り合いもなく不安でいっぱいだった坂口様を、親身

になって温かく支援したのが、担当の斉藤ケアマネジャー。

話し相手の少なかった入居当初、「安心してコミュニケーションを図れる良き相談相手でした」と1年前を振り返られる。

「いろいろな介護の情報を適切に提供してくれて、サービス事業所や主治医との連携も速やかになってくれるので、とても助かっています。私にとって頼りになる最高のケアマネジャーです。」と現在の心境を語られました。

坂口様にとって、いつもにこにこ愛嬌があって、何でも話しやすい斉藤ケアマネジャー

の存在は、在宅での生活を支えてくれる「大きな柱」となっておられる様子で、安堵した表情とこぼれるような素敵な笑顔の中に、ケアマネジャーへの心からの信頼を感じることでした。



夕方のお忙しい時間に、インタビューにご協力いただきました。ありがとうございました。

担当：松木

武岡台デイサービスセンター

「機能訓練の一環としての、アクティビティ活動（レクリエーション）の充実を！」

武岡台デイサービスは、機能訓練を重視した取り組みを行っています。施設内の機能訓練エリアには6機種のパワーリハビリ機器、6機種の健康器具があり、理学療法士やあん摩マッサージ師、看護師、運動指導員等が利用者の運動機能訓練を実施しています。

今年度の当事業所の目的は、「アクティビティ活動（レクリエーション）の充実」です。皆さんが楽しみながら積極的に取り組めるレクリエーションを計画実施してまいります。「レクリエーション」は、「遊び」と考えられがちです。「お絵かき」は、子供がする事という言葉に耳にします。当事業所では、一つひとつの取り組みには、目的や効果がある事を皆様にご理解いただきながら、機能訓練の一環として、レクリエーションを実施したいと考えています。

先日は、「茶話会」を実施いたしました。抹茶を和菓子と一緒に頂き、茶会とまではいきませんが、心得のある職員や利用者がお茶を立てて、心静まるひと時を過ごすことができました。昔の経験を生かした取り組みや回想する事は脳の活性に役立ち、手先を使う手芸や園芸・クッキング、歌を聴く・歌を歌う、絵を描く・絵を見る、ゲームをす

る・問題を考える、など等…。目的や効果が推測される活動は限りありません。事業所では、職員全員が当番制でレクリエーションの計画を立てています。利用者、ご家族の要望やご意見をお待ちしております。

＊追伸：レクリエーションの写真とボランティアの皆様の写真を掲載させて頂きました。今年も多くの皆様のご協力をお待ちしております。



みんなで、クッキング！



お茶を一品！



バレエ鑑賞会
「子供たちの可愛さに、涙ぐまれる方も！」



地域の中学校吹奏楽部（九州大会入賞の素晴らしい、響きを堪能しました。）

高喜苑デイサービスセンター

デイサービスセンター高喜苑の取り組み～口腔ケア～

デイサービスセンターでは、インフルエンザ予防対策として

- ① 室内の温度・湿度調節
- ② うがい・手洗いの励行
- ③ 口腔ケアの徹底

を実践してきました。

口腔ケアは、口内を清潔にするだけでなく歯や口の疾患を予防し、口腔の機能を維持することにあります。感染性心臓病

炎、虚血性心疾患、誤嚥性肺炎など全身疾患の予防、健康状態の維持、向上につながり、認知症の予防効果の可能性も示唆されています。

実施に当たっては、利用者ご本人が清潔保持や感染症予防のために歯磨きやうがいが必要であるとの認識がなく、過度な興奮や抵抗があり、なかなかうまくいきませんでした。

ご家族の理解や協力のもとに、日々異なる利用者の状態や、

疾患などの情報を全職員で共有しながらすすめてきました。

当初は時間配分や、スタッフ間の連携がうまくいかず思うように進みませんでしたが、現在では、連携もとれケアの一環として定着しています。

インフルエンザ予防対策として始めた取り組みですが、ご家族と連携しながら継続して行きたいと考えています。

第3期「武岡台学校」を開校！

「シルバーフラット武岡台」は、入居者の皆様方が心身共に健やかに過ごせる生活環境を整えることにより、安全・安心・快適な生活の実現を目指して、本年も「武岡台学校」を開校します。

第三期目となる今期の期間は平成25年4月1日から1年間。地域福祉センターの他の施設や事

業所に協力をいただきながら、介護予防に向けた各種講座や様々な行事を計画しています。

全講座・行事への参加は自由。希望するカリキュラムを選択して自由に参加いただけます。

今期から今まで施設主体で実施してきた趣味活動に、より多くの皆様に積極的に参加いただくために「倶楽部活動」として

リニューアルし、皆様の要望を伺いながら、より充実した内容で運営できるようにしました。

各倶楽部で創作された作品は、5階の常設展示室に展示されるほか、「武岡台校区文化祭」への出展を予定しています。

「武岡台学校」カリキュラム

時期	講座名(内容等)	開催場所	特記事項
4月	開校式 「NHKとどろきポイントに行こう！」	5階ホール 鹿児島市	北坪頭周辺 知覧町周辺
5月	「薩摩の小城都ちらん歴史探訪」 「早川先生の健康体操(Ⅰ)」	南九州市 5階ホール	
6月	「怖い！食中毒」	5階ホール	講座Ⅰ
7月	「武岡台納涼夏祭り！」 「ようこそ森のピエテラスへ！」	5階ホール 鹿児島市	城山観光光 ジョイフルランド
8月	「涼味満点！花水木そうめん流し」 「早川先生の健康体操(Ⅱ)」	日置市 5階ホール	
9月	「初秋のさつま路グルメツアー(Ⅰ)」 「災害時の対応」	市来串木野市 5階ホール	江口蓬菜館 講座Ⅱ
10月	「かごしま美術館めぐり」 「武岡小学校交流会」	鹿児島市 5階ホール	長島美術館 交流活動
11月	「武岡台校区文化祭」 「感染症とその予防対策」	武岡台小学校 5階ホール	作品出展 講座Ⅲ
12月	「ふれあいMiniらいぶ」 「宮田先生の頭の体操」	5階ホール 5階ホール	クリスマス会 講座Ⅳ
1月	「新春！和菓の宴」 「吉例！初詣」	5階ホール 鹿児島市	新年会 護国神社
2月	「早春のさつま路グルメツアー(Ⅱ)」 「新蕎麦打ち体験」	市来串木野市 1階ホール	江口蓬菜館
3月	「春らんまん！桜街道を行く！」 閉校式/記念講演 or 記念ライブ	市来串木野市 5階ホール	市来観音が池
備考	講師等の都合により、日程・内容が変更される場合があります。		

(注) 本校は「学校教育法」第1条に規定する「学校」ではありません。

倶楽部活動

倶楽部名称	開催日	会場	参加費	特記事項
書道倶楽部	毎月第2水曜日	1階会議室	200円	お茶のサービスあり
陶芸倶楽部	毎月第4水曜日	デイ陶芸室	500円	
音楽倶楽部	毎月第2水曜日	1階ホール	400円	抹茶 or 珈琲 + お菓子
映画倶楽部	毎月第2水曜日	5階食堂	無料	お茶のサービスあり
手芸倶楽部	不定期開催	1階会議室	実費	折り紙等含む

※開催日・会場等は講師都合等により変更される場合があります。



みんなで、お餅をまるめましょう



子供たちとのふれあい。一緒に考えて！



うた声喫茶
お茶やお菓子を頂きながら、懐かしの昭和歌謡を歌っています。



ストーンマッサージ
(アロマの香りの中で・・・)

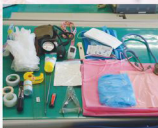
看護師の訪問バック、必需品を紹介します！

訪問バックの中身公開します！
利用者のお宅へ訪問する時のスタイルです。みなさん「大きな鞆ですね。何が入ってるの？」と聞かれます。そこで今回は訪問バックの中身と私たちの携帯品を紹介。

いつでもご利用者と連絡がとれるように、24時間肌身離さず持ってる携帯電話です。



訪問バックの中身です。聴診器に血圧計や体温計の他にこんなにたくさんの道具が入っています。すぐに対応できるように、あらゆる物を持ち歩いています。



足浴バケツと洗髪セットです。ベッドに寝たままシャンプーができます。



訪問入浴センター高喜苑

「接客スキル向上を目標として！」

新年度に入り当事業所は、今年度の目標として「接客スキルの向上」を掲げました。

入浴を支援する上で、身体面だけでなく、精神面においても「心地よさ」を感じリフレッシュして頂けるよう取り組んでいます。お声をお掛けするときには不快な気分になることなく、ゆったりと落ち着いて環境を提供できるように、一言一言の声かけに配慮するよう心がけております。それは、ご利用者だけ

ではなく、日頃一生懸命介護にあたられているご家族においても、ひと時の情報交換の場となりサービスを通して「ホッとできる場」となればと考えております。大切な入浴タイムです。お互いに気持ち良く入浴できるように、目標に少しでも近づけるよう頑張っていきたいと思えます。

現在、当事業所は 25名弱の登録の方々がおられ、1台の入浴車で、1日6名の方々の入浴

の支援をさせていただいております。時には、連結部分のホースが外れ、温泉水が漏れるようなアクシデントもありますが、皆様に最高のサービスを提供する事を目標としています。お気づきの点がありましたら、お気軽に申しつけ下さい。



地域連携委員会活動報告

地域連携委員会は、「広報活動や地域講座の開催などを通じて地域との連携を図る」目的として活動しています。今年度は、新たに「エコ活動を通じて、地域に貢献できないか!」と、「済生会環境エコ推進活動プロジェクト」(ちょっと誇大な命名?)を立ち上げて、古紙

の回収やペットボトルキャップの回収活動を実施しています。今年度は、地域の小学校2校に回収した古紙を提供させていただき、教頭先生及び事業部の皆様よりお礼のお言葉を頂きました。

また、秋に実施された妙円寺参りの開所では、飲み物や飴を

準備し接待を致しました。両日を通じて約500名程度の方が立ち寄って下さり、提供したお茶や飴を喜んで下さいました。当委員会では他にも地域に貢献できる活動を企画して、もっと地域の皆様の身近な存在になりたいと思っています。

地域連携委員会 磯口



エコ活動



委員会活動

編集後記

当センターの桜の木も一足早い開花宣言とともに、七分咲き。新年度を迎える私たちの気持ちと同じように、小さな蕾から徐々に桃色の大輪の花へと鮮やかな変化を遂げるようです。

さて、「こもれび」も第5号を発行する事ができました。年度替わりのこの時期ではありますが、委員会メンバーも、ちょっとずつ要領を得たようで、どうにか無事発行する事ができました。当センターは済生会中期事業計画のもと新たな事業も計画しています。今後「こもれび」の中でも順次お知らせしていきたいと考えてところです。

担当 シルバーフラット武岡台 大迫

「表紙写真は、福祉センター上田所長から提供いただきました。(薩摩川内市祁夜館町 鶴年田池の桜)」

- | | |
|--|---|
| ☐ 特別養護老人ホーム高喜苑
(介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業所)
TEL 099-284-8253 FAX 099-284-8252 | ☐ 訪問入浴センター高喜苑
(指定訪問入浴介護事業所)
TEL 099-283-4731 FAX 099-283-4733 |
| ☐ ケアハウス・シルバーフラット武岡台
(軽費老人ホーム)
TEL 099-283-6870 FAX 099-283-6871 | ☐ 訪問給食センター高喜苑
(鹿児島市委託事業所・配食事業所)
TEL 099-283-4730 FAX 099-283-4732 |
| ☐ 指定居宅介護支援センター高喜苑
(指定居宅介護支援事業所)
TEL 099-283-4737 FAX 099-281-9360 | ☐ グループホーム武岡5丁目
(認知症対応型共同生活介護事業所)
TEL 099-282-6081 FAX 099-283-3533 |
| ☐ 武岡台デイサービスセンター
(指定通所介護事業所)
TEL 099-283-6880 FAX 099-283-6872 | ☐ グループホーム武岡ハイランド
(認知症対応型共同生活介護事業所)
TEL 099-283-7231 FAX 099-283-7232 |
| ☐ ホームヘルプステーション高喜苑
(指定訪問介護事業所)
TEL 099-283-6875 FAX 099-283-6876 | ☐ なでしこ訪問看護ステーション
(指定訪問看護事業所)
TEL 099-281-9292 FAX 099-283-4733 |
| ☐ 済生会サポートセンターなでしこ
(指定定期巡回・随時対応型訪問介護事業所)
TEL 099-283-6875 FAX 099-283-6876 | ☐ デイサービスセンター高喜苑
(認知症対応型通所介護)
TEL 099-284-8254 FAX 099-284-8255 |